

発行所
長野県保険医協会
〒380-0928 長野市若里 1-5-26
電話 026-226-0086
FAX 026-226-8698
E-mail office@nagano-hok.com
年間購読料 3,600 円
会員の購読料は会費に含まれています



2026 年（令和 8 年）10 月 5 日
No.548 （毎月 1 回 5 日発行）
（1990 年 6 月 22 日第三種郵便物認可）
主な記事
保団連夏季セミナー参加報告 / 歯の何でも
電話相談…2 面、新理事の挨拶 / 保険かわ
ら版 / 理事会便り…3 面、秋の共済募集…
4 面

別途の負担を求めない者・療養に該当する場合	
18 歳に達する日以後最初の 3 月 31 日までの子ども	
生活保護受給者が医療扶助を受ける場合	
がん又はがんに関連する治療※ 1	
指定難病又は指定難病に関連する治療※ 1	
国の公費負担医療における使用（公費負担医療でない場合は負担対象）	
入院中（退院時処方を含む）の使用	
処置、手術、検査に伴う 14 日分までの使用	
ある場合	内服薬 50 週（1 年）を超える場合（少なくとも半年の使用実績があり、今後も年間を通じた処方の必要があると医師が判断した場合を含む）
	外用薬 内服薬と同様に年間を通じた使用があり、長期使用にエビデンスがある場合（アトピー性皮膚炎への皮膚保湿剤、プロアクティブ療法としてのステロイド外用薬等）※ 2
OTC 医薬品の添付文書に「服用しないこと」と記載されている「妊婦」、「妊娠している可能性がある女性」、「授乳婦」に類似薬を処方する場合（例：イトプリド）	

※ 1 関連のない症状は負担対象

※ 2 重度の変形性膝関節症への湿布、アトピー性皮膚炎以外への皮膚保湿剤等の使用は、重症患者への長期使用の実態を踏まえ、令和 10 年度末までの経過措置として別途の負担の対象外とする。

厚生労働省は今

長期使用等が医療上必要で
ある場合
OTC 医薬品の添付文書に「服用しないこと」と記載されている「妊婦」、「妊娠している可能性がある女性」、「授乳婦」に類似薬を処方する場合（例：イトプリド）

一部保険外療養導入後の患者負担
薬剤料 1,200 円の OTC 類似薬の場合（3 割負担）

自己負担金 360 円	自己負担金 270 円	別途の負担 300 円
保険給付 840 円	保険給付 630 円	

現行

別途負担導入後

①は、OTC 類似薬のみ記載のある効能・効果を対象に使用した場合は別途の負担の対象外とした。具体例として、抗アレルギー薬

取りまとめ案では、別途の負担の対象外となるケースとして、①OTC 医薬品では対応できない効能・効果の場合、②別途の負担を求めない者・療養に該当する場合、の 2 点を示した。

①は、OTC 類似薬のみ記載のある効能・効果を対象に使用した場合は別途の負担の対象外とした。具体例として、抗アレルギー薬

取りまとめ案では、別途の負担の対象外となるケースとして、①OTC 医薬品では対応できない効能・効果の場合、②別途の負担を求めない者・療養に該当する場合、の 2 点を示した。

別途の負担の対象外となる場合

OTC 類似薬の「一部保険外療養」は、OTC 類似薬（薬局・薬店で購入できる一般用医薬品（OTC）と同一成分等の医療用医薬品）を使用する場合

9 月 16 日、厚生省は社会保障審議会・医療保険部会を開催し、OTC 類似薬の「一部保険外療養」の施行に関する検討の取りまとめ案を大筋で了承した。施行は 2027 年 3 月 1 日を予定している。

OTC 類似薬の「一部保険外療養」は、OTC 類似薬（薬局・薬店で購入できる一般用医薬品（OTC）と同一成分等の医療用医薬品）を使用する場合

OTC 類似薬の「一部保険外療養」 来年 3 月施行予定

高齢者の窓口負担増への声を集める 患者アンケート開始

県保険医協会では 10 月より、高齢者の窓口負担増について高齢者および現役世代の声や実態をアンケートで集めるとともに今後実施が狙われている医療の負担増を解説する「アンケート付きリーフ」を料金受取人払いで実施する。締め切りは 2027 年 1 月 29 日（当日消印有効）。リーフレットは、アンケートに回答し、ハガキ部分を切手不要でポストに投函できる。回答者には、抽選で 50 名にカタログギフトが当たる。

追加注文は協会まで

アンケートリーフは本紙に同封しています。追加注文が必要な方は同封の注文用紙又は保険医協会事務局（Tel 026-226-0086）まで、無料で送付いたします。

長野県保険医新聞のホームページ掲載について

長野県保険医新聞のホームページ掲載については、これまで発行後 6 カ月が経過してから公開しておりましたが、2026 年 9 月理事会において新聞発行と同時期にホームページにて公開することが決定しました。会員、未入会を問わず協会ホームページから最新号をご覧くださいことができます。

また、新聞の表記につきまして、8 月理事会において縦書きを原則とすることが決定しました。



協会ホームページ



鶏声

今年の暮れには前期高齢者の仲間入りをします。そろそろ終活の一環として、これまで億劫で先送りしてきた、身罷った後の身辺整理に目を向けるようになりませんか。一般的に資産は大きいたものがなく、通俗劇さながらの骨肉の争いや、謎の登場人物の出現も考えにくいので、こちらは通常の手続きに従って、誰かが何とかしてくれるでしょう。悩ましいのは、中学時代から集めるともなく増え続けたジャズレコードです。結婚後、アパート暮らしの清貧な勤務医時代にも、妻の目を盗んで自室へ運び込むスリルと達成感を味わいながら枚数を増やし続け、今や 2 万枚を超えつつあります。私が高齢の客となり、家族がこれを処分する際、「もう死んでいるのに、さらに殺意を覚える（笑）」ような査定額を示されては申し訳ない。柄にもなく殊勝な気持ちで案じていたところ、コレクター仲間から「5 年有効の生前見積もり」を教わりました。依頼から結果が出るまでには相応の時間を要しましたが、色々と本人が交渉出来るので十分に納得できる評価を得られました。こうしてコレクションの散逸や価値の目減りを防ぐのが、今では定番の手立てなのだそうです。残るは診療環境です。海外では、盛業中に患者ごとクリニックを譲渡するのが主流と聞きます。しかし、これほど楽しい環境を手放すなど、朝から晩までその環境で過ごす日々を楽しんでいる私にはまだ俄かに想像できません。さて、5 年後に自分はもういないのでしょうか。（伊佐津和朗）